

子ども同士の 交流

3歳児と育成学級との交流

通年

ねらい

幼稚園:育成学級との交流を通して、小学生と心を通わせる。
小学校:3歳児との交流で園児と心を通わせることで、自己有用感を高める。

実践内容

水遊び



今年度最初の交流です。6月に幼稚園のプールで一緒に水遊びをしました。



おもいパーティー



11月におもいパーティーをしました。3歳児がパーティーに誘ってくれました。



豆まき・鬼ごっこ



2月に豆まきやおにごっこをしました。小学生は少し照れくさそうに遊んでいました。



大根プレゼント



3月に小学生が育てた大根を3歳児にプレゼントしました。お味噌汁にして食べました。



★上記の他にも、7月・9月・10月に3歳児と育成学級では様々な交流を重ね、心を通わせてきた。

交流を振り返って

1学期・2学期・3学期と単元配列表をもとに、3歳児と育成学級の交流について計画をした。年間を通した交流では、園児や小学生の生き生きとした表情が見られ、園児や小学生にとって双方のねらいが達成できる有意義な時間となった。一方で、6年生は思春期にさしかかり素直に楽しさを出ることができないような場面も見受けられた。今年度の取組をきっかけに、交流の在り方や新たな取組等を検討していけたらと考える。年度が変わることで子どもたちの構成メンバーや様子も変わり、子どもたちの成長にとって必要な取組も変わってくる。交流の目的・内容・時期・回数等、子どもたちを中心に据え、今後も年度ごとに幼小の教職員の連携を密に取り組んでいきたい。